

令和元年5月20日



森づくり集団「^{しほり}葉」事務局通信 Vol.128号

【今月のお知らせ】 【今月の活動報告】 【次回の活動予定】
【お知らせ/募集】 【編集後記】



2019.5.12下富第3フィールド

キアシドクガの幼虫です。毒針毛はありません。

ミズキやエゴノキを食草としていますが、今年は大発生し、一葉も残さず食い尽くされている樹が何本かあります。

【今月のお知らせ】

6月2日はヨガ講習会、6月14～15日はあおぞら共和国のボランティアが予定されています。

【今月の活動報告】

5月12日(日)

下富第3&第2フィールド

参加者 / 豊島、畑、土金、瀬畑、飯塚、北村み

活動担当者 / 吉田あ、吉田ひ

令和元年度春季植生調査を実施しました。



【 植生調査風景 】

第3フィールドの伐採など管理作業を行うエリアに設定した調査対象区画Aでは、昨年上陸した台風の影響で、林冠を覆っていたコナラの高木が倒壊し、調査対象区の光環境が大きく変化しました。なかでもアオハダ、ヤマコウバシなどの亜高木層の樹種が顕著に成長していました。サワフタギは大きく食害を受けていました。

林冠を優占する樹木を極力伐採しない管理を実施しているエリアに設定した調査対象区画Bでも、亜高木のアオハダが台風の影響を受けて係り木となっていたが、前年度調査と比較して構成種に大きな差異は確認されませんでした。

第3フィールド全体で確認した植物種数は昨年の状況とほぼ同様の95種でした。

このフィールドは昨年度刈り払い作業を晩夏期に実施したことから、下層植生が疎となっており、フデリンドウやギンランなど草丈の低い植物種の生育個体数が増加していました。

第2フィールド西側ではヒゴスミレやギンランなどの絶滅危惧種を含んだ92種の植物を確認しました。例年確認しているヒゴスミレも生育が遅れており、開花にはもう少し時間が掛かりそうです。この区画は刈り払い作業が丹念に実施できており、林床に陽光が入りやすい環境となっていました。

第2フィールド東側ではササバギンランやキンランなど99種を確認しました。この区画は近年確認種数が増加傾向となっています。

昨年の調査時に初めて確認したシロバナキンランも生育数が増加しており、近傍では新たにレンゲツツジの生育も確認されました。当該区画は移植後15年程度の期間が経過しており、下層植生も安定期となっている様子が窺えます。

頻繁に下刈りを実施している区画などでは、クチナシグサやギンランなどが生育数を増加させており、管理作業と林床植生の関係性が改めて確認された調査結果となっていました。



【多数点生するフデリンドウ】



調査区画 A(管理実施区域内)



調査区画 B(管理作業制御区域内)

林冠を覆っていた高木が無くなり、日当たりが良くなったことにより、林床植生が密となったA区画と、亜高木のアオハダが係り木となったが、光環境は変化が無く、林床植生が疎となっているB区画。

(報告／吉田)

【次回の活動予定】

6月2日(日) 10:00～

午前中、第3フィールドでヨガ講習会、第2フィールドで下刈りを行います。午後は、第2フィールドで下刈りを行います。

集合は、ヨガに参加される方は10時に第3フィールド、下刈りに参加される方は10時に第1フィールドです。

参加希望者はメンバーメールにてお知らせください。

参加者募集のお知らせ

森づくり集団「^{しほり}葉」は、毎月第1週日曜日に所沢下富のくぬぎ山で里山の手入れを行っています。

会員のほとんどが森林インストラクターの資格を取得し、初めての方には危険防止のための注意事項、作業方法を丁寧にご指導いたします。

私たちは10年以上にわたり目的に応じた森の手入れをして、経過を観察し、新しい発見、新しい取り組みを楽しんでいます。

また、植物の観察会、子供のための観察会、森の手入れ研修会などを企画していますので、興味のある方はぜひご参加下さい。

連絡先は下記事務局まで

【編集後記】



バイカウツギが咲き始めました。

花の中心がほんのりピンク色の園芸品種「ベルエトワール」です。

甘い香りを運んでくれます。

土金

森づくり集団「^{しほり}葉」事務局
アドレス info@mori-shiori.sakura.ne.jp
ホームページ <http://mori-shihori.a.la9.jp/>
事務局 緑川睦子